

## 全国で進む警察の監視カメラ網の配備

|   |   |  |
|---|---|--|
| <p><b>警察直轄の「街頭防犯カメラシステム」</b></p> <p>警視庁が2002年に東京都新宿区歌舞伎町に「犯罪多発地帯だから」という理由をつけて初めて設置。ところが現在、全国の警察が16都府県で791台を稼働（2012年3月末）。</p>                                    | <p>警視庁 185台<br/>新宿区歌舞伎町・渋谷区宇田川町・豊島区池袋・台東区上野2丁目・港区六本木に設置。</p> <p>大阪府警 476台<br/>2008年に初めて繁華街のミナミに設置し、2012年末までに78台に。2009年にキタにも設置。2010年にさらに道頓堀、千日前、京橋、十三などに約130台増設。</p> <p>宮崎県警<br/>2012年度に設置場所を秘密にして設置する監視カメラを20台導入。</p> | <p>警視庁本部と当該地区の警察署で24時間、通行する市民の映像をモニター監視し録画。</p> <p>大阪府警<br/>スピーカー付きの監視カメラ、モニターと同時に「警告」のアナウンスも実施。<br/>ミナミに2014年3月末までにさらに79台増設、計157台にする。<br/>大阪府警は交番前方を通行する人や車を撮影・録画する「交番防犯カメラシステム」を大阪府内すべての交番609カ所への配備を進めている。</p> |
| <p><b>警察庁直轄の監視カメラ</b></p> <p>①警察庁が、札幌市のススキノと福岡市の中洲にそれぞれ42台設置（2012年1月～）。</p> <p>②「高性能街頭防犯カメラシステム」<br/>警察庁が2009年12月に、神奈川県J R川崎駅東側地区で「高性能街頭防犯カメラシステム」の試験運用を開始。</p> | <p>①ススキノは北海道警、中洲は福岡県警がそれぞれ運用。</p> <p>②この警察庁の「高性能街頭防犯カメラシステム」を神奈川県警が引き継ぎ、運用を開始。50台を稼働（2011年4月～）。</p>   | <p>②人（物体）が集まったり、急に動いたりするのを、カメラが自動で検知し、川崎警察署に送信。</p> <p>撮影データから人の身長や服装（色）をデータベース化し、特定の人物を身長や服装にもとづいて検索する機能を装備。</p> <p>監視カメラに街頭の会話を録音できる機能をも装備。</p>  |
| <p><b>警視庁が「移動防犯カメラ車」を配備（2010年7月～）。1台運用。</b></p>   | <p>足立区綾瀬、台東区秋葉原、新宿区高田馬場などで運用。<br/>撮影データを警視庁本部と当該地区の警察署に送信。</p>  | <p>カメラ3台をトラックに付けた伸縮式ポールに装備。可搬型カメラ9台も積載し、移動防犯カメラ車を中心とする半径約150メートル以内の街路灯等に設置。</p>  |
| <p><b>警察庁「子ども見まもり防犯カメラシステム」</b></p> <p>警察庁が設置し、住民団体等が運用・管理。14都府県15地区で各地区に25台ずつ設置（2010年3月末までにすべての地区で運用開始）。「通学路」の名のもとに住宅街や駅近くに設置。</p>                             | <p>東松島市（宮城）、小山市（栃木）、戸田市（埼玉）、東大和市（東京）、武蔵村山市（東京）、藤枝市（静岡）、大津市（滋賀）、寝屋川市（大阪）、姫路市（兵庫）、岩出市（和歌山）、岡山市、広島市、徳島市、福岡市、奄美市（鹿児島）</p>   | <p>岡山市では、J R岡山駅西口付近の石井小学校区に設置。</p> <p>新たに高知県警が2013年度に、高知市内に「子ども見守りカメラ」17台の設置を計画。</p>   |